令和3年		文字数	配点	チャンス
第4問 リード文	D 社は現在不採算事業となっている移動販売事業への対処として、**当該事業を廃 止**しネット通販事業に一本化することを検討している。			
(設問１)	移動販売事業をネット通販事業に一本化することによる**短期的なメリットについ て、財務指標**をあげながら 40 字以内で述べよ。	40	10	◎

(論点)　　・事業効率化に伴う財務面でのメリット
(ポイント)　　・第1問の経営分析と絡めながら解答することで解答の一貫性をもてたか

(解答欄)

(設問２)	D 社の経営者は移動販売事業を継続することが必ずしも**企業価値を低下させる とは考えていない**。その理由を推測して 40 字以内で述べよ。	40	10	◎

(論点)　　・企業価値の評価
(ポイント)　　・(設問１)の「短絡的」「財務指標」と対比させて検討した

(解答欄)

令和2年		文字数	配点	チャンス
第3問 リード文	D 社は、リフォーム事業の拡充のため、これまで同社のリフォーム作業において作 業補助を依頼していた **E 社の買収を検討**している。当期末の E 社の貸借対照表によれ ば、資産合計は 550 百万円、負債合計は 350 百万円である。また、E 社の当期純損失 は 16 百万円であった。			
第3問 （設問１）	D 社が E 社の資産および負債の時価評価を行った結果、資産の時価合計は 500 百万円、負債の時価合計は 350 百万円と算定された。D 社は 50 百万円を銀行借り 入れ（年利 4 %、期間 10 年）し、その資金を対価として E 社を買収することを検討 している。買収が成立した場合、**E 社の純資産額と買収価格の差異に関して D 社 が行うべき会計処理**を 40 字以内で説明せよ。	40	10	△

(論点)　・負ののれん（完全に知識問題）
(ポイント)　・買収は時価評価、無形固定資産２０年以内、超過収益力

(解答欄)

第3問 （設問２）	この**買収のリスク**について、買収前に中小企業診断士として相談を受けた場合、 どのような助言をするか、60 字以内で述べよ。	60	10	△

(論点)　・買収リスク
(ポイント)　・**純損失→赤字の指摘は絶対**、事例に寄り添った助言で粘れるか

(解答欄)

第4問 （設問３）	取締役に対する**業績評価の方法**について、中小企業診断士として助言を求められ た。現在の業績評価の方法における問題点を(a)欄に、その改善案を(b)欄に、それぞ れ 20 字以内で述べよ。	40	8	○

(論点)　・ＲＯＩでの業績評価
(ポイント)　・投下資本利益率、評価の公正性？貢献利益？長期的な視点？
正解も不明。こんな問題こそ深読みせずに分散解答で粘りたい！

(解答欄)

(a)

(b)

令和元年		文字数	配点	チャンス
第4問 (設問１)	D 社は建材事業部の配送**業務を分離し連結子会社**としている。その(a)メリット と(b)デメリットを、それぞれ 30 字以内で説明せよ	60	10	◎

(論点)　・連結子会社
(ポイント)　・「業務を分離して子会社」30字なら２つ３つの要素で分散
事例Ⅳは計算問題のテストではありません。
「財務・会計を中心とした経営の戦略及び管理に関する事例」
事例Ⅰぽっくメリデメを考えてみよう(責任の所在、専門性、収支明確とか)

(解答欄)

(a)

(b)

第4問 (設問２)	建材事業部では、**EDI** の導入を検討している。どのような **財務的効果**が期待で きるか。60 字以内で説明せよ	60	10	○

(論点)　・ＥＤＩ(取引の情報を企業間で電子的に交換する仕組み)
(ポイント)　・ＥＤＩの知識がなくても、与件文の状況(建材事業部)から記述はできるはず
満点を狙う必要はない（そもそも満点が何？か分からない）
コスト、在庫情報、効率化、収益性、分散して１点でも多く取りたい。

(解答欄)

平成30年		文字数	配点	チャンス
第3問 （設問２）	D 社が新たに営業**拠点を開設する際の固定資産への投資規模と費用構造の特徴** について、60 字以内で説明せよ。	60	10	△

(論点)　・拠点開設の財務的評価
(ポイント)　・**難問。**深く考えずに一般論だけ書いて手を止めないことも重要
この問題が再度出題される可能性は低いので、今さら解答も気にしないでＯＫです！

(解答欄)

第3問 （設問３）	（設問２）の特徴を有する営業拠点の開設が D 社の**成長性に及ぼす当面の影響**、 および営業**拠点のさらなる開設と成長性の将来的な見通し**について、60 字以内で 説明せよ。	60	10	△

(論点)　・拠点開設の財務的評価
(ポイント)　・**難問。**初見で出題されて参考書のような解答なんて出来なくてもいいのです。
勝負どころになりません。**時間をかけ過ぎないことがこのケースのポイント！**

(解答欄)

第4問	D 社が受注したサポート業務にあたる際に**業務委託**を行うことについて、同社の**事業展開や業績に悪影響を及ぼす可能性**があるのはどのような場合か。また、それを防ぐにはどのような方策が考えられるか。70 字以内で説明せよ	70	15	◎

(論点)　・業務委託の注意点
(ポイント)　・「悪影響の可能性」「防ぐ方策」をバランス良く丁寧に書けば充分チャンスあり！
第３問(２)(３)ではなく本問に目を向けられるかがポイント！

(解答欄)

平成29年		文字数	配点	チャンス
第4問 （設問１）	親会社 **D 社単体の事業活動における当年度の損益状況**を、30 字以内で説明せ よ。なお、子会社からの配当は考慮しないこと。	30	7	△

(論点)　・連結財務諸表の読み取り(知識問題)
(ポイント)　・**難問。**３０文字なら多くは求められていないはず。「０点」だけは回避したい

(解答欄)

第4問 （設問２）	再来年度に関連会社 D-b 社を子会社化するか否かを検討している。D-b 社を **子 会社にすることによる、連結財務諸表の財務指標に対する主要な影響**を 30 字以内 で説明せよ。	30	7	△

(論点)　・連結財務諸表の読み取り
(ポイント)　・**難問。**対策不可「こんな問題も出てたんだ。」とチラ見するだけでOK。
手持ちのテキストの模範解答を１回だけ写経してみるとか。

(解答欄)

第4問 （設問３）	関連会社を**子会社化**することによって、経営上、どのような影響があるか。**財務 指標への影響以外**で、あなたが重要であると考えることについて、60 字以内で説 明せよ。	60	14	○

(論点)　・子会社化の影響
(ポイント)　・**組織・人事など経営学全般の知識で勝負できる**

(解答欄)